

## 通常逮捕状請求チェック票

※ [REDACTED] で令状を作成します。

逮捕状請求書(甲)		令和〇〇年〇月〇日
土浦簡易裁判所 裁判官 殿		
茨城県笠間市大手町1-1-38 署印: 丙川次郎		
下記被疑者に対し、見せし取締法違反、 <u>反撃事件</u> につき、請捕状の交付を請求する。 記		
1 被疑者 氏名 甲野太郎 年齢 令和〇〇年〇月〇日生(△△歳) 職業 無職 住所 茨城県笠間市大手町1-1-38		
2 7日を超える有効期間を必要とするときは、その期間及び事由 <u>引取すべき官公署又はその他場所</u> 茨城県笠間警察署又は逮捕地を管轄する警察署		
4 請捕状を数造必要とするときに、その数及び事由 <u>被疑者が斧を犯したことを探るに足りる相当な理由</u>		
6 被疑者の逮捕を必要とする理由 <u>被疑者の犯行に及ぼす社会的影響が相当なものである</u>		
7 被疑者に就し、同一の犯行事実又は現に被疑中である他の犯罪事実について、前に逮捕状の請求又は不起訴がなされたときは、その旨及び同一の犯罪事実並びに同一の犯罪事実につきに逮捕状を請求する理由 <u>甲野太郎</u>		
8 30万円(附註、暴力行為等特別に掛かる特殊及び経済開発割合の範囲に於ける在庫の範囲のみについては、2万円)以下の罰金、所留又は刑罰に当たる罪については、別紙第1項但書に定める事由の記載がある場合に該当する <u>甲野太郎</u>		
9 犯罪事実の要旨 <u>甲野太郎</u>		
受付印 <u>地底一応 届け出る</u>		

チェック欄

A	B
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 正しい日付か。
請求先	
<input type="checkbox"/> (※原則「土浦簡易」、簡裁命令のない裁判官のみ「水戸地方」裁判所「土浦支所」)	
請求者	
<input type="checkbox"/> 「所属官公署名」「官職(警察官は、警部以上で、「刑事訴訟法第199条第2項による指定を受けた司法警察員」の記載があるか)」「氏名」「押印」(※序印は、なくても可)	
罪名	
<input type="checkbox"/> 別紙との契印があるか。	
①以下、請求者の項目に対応	
1 <input type="checkbox"/> 被疑者の氏名 年齢 職業 住居 } (身上報告書等で確認)	
2 <input type="checkbox"/> 「斜線抹消、削除印」があるか。 又は 「7日を超える期間及び事由」の記載があり、返還令状が提出されているか。	
3 <input type="checkbox"/> 引取すべき場所の記載があるか。	
4 <input type="checkbox"/> 「斜線抹消、削除印」があるか。又は「通敵と事由の記載」があるか。	
5 <input type="checkbox"/> 理由の記載又は球明資料の名称の記載があるか(提出の有無も確認)。	
6 <input type="checkbox"/> 逃亡・罪証隠滅のおそれ等の理由が記載されているか。	
7 <input type="checkbox"/> 「斜線抹消、削除印」があるか。 又は 「①前に請求等があった旨、②その犯罪事実」「同一の犯罪事実につき更に逮捕状を請求する理由」の記載があるか。	
8 <input type="checkbox"/> 8項記載の罪に 「当たらない」...「斜線抹消、削除印」があるか。 「当たる」...「刑法第199条第1項但書に定める事由の記載があるか。	
9 <input type="checkbox"/> 一読して誤字等がないか(別紙がある場合、別紙の標題が「被疑事実の要旨」かも確認)。 日時場所、数字、固有名詞に誤記がないか。(球明資料で確認) (※犯行日が3年以上前の場合は裁判官に注意喚起)	
<input type="checkbox"/> 正しい日付か。 <input type="checkbox"/> 事件符号(地裁...む、簡裁...る)・事件番号の記載があるか。 <input type="checkbox"/> 受理者の認印があるか。	
受付印	

逮捕状(通常逮捕)	
被疑者の氏名	甲野太郎
被疑者の年齢 性別 職業 犯罪事実の要旨 被疑者を引取るべき場所 請求者の官公署氏名	別紙逮捕次回請求書のとおり
有効期間	令和〇〇年〇月〇日まで
有効期間超過後は、この令状により逮捕に着手することができない。この場合には、これを当裁判所に返還しなければならない。 有効期間内であっても、逮捕の必要がなくなったときは、直ちにこれを当裁判所に返還しなければならない。	
上記の被疑事実により、被疑者を逮捕することを許可する。	
令和〇〇年〇月〇日	
土浦簡易裁判所	
裁判官 乙山一郎	
被疑者の官公署氏名	
逮捕の年月日時 及び場所	令和〇〇年〇月〇日午時 分
記名押印	
出頭の年月日時 令和〇〇年〇月〇日午時 分	
記名押印	
送致する不候をした年月日時 令和〇〇年〇月〇日午時 分	
記名押印	
送致を受けた年月日時 令和〇〇年〇月〇日午時 分	
記名押印	

チェック欄

A	B
氏名 <input type="checkbox"/> 誤字等がないか。	
有効期間 <input type="checkbox"/> 初日不算入の7日間か。 7日間を超える場合、期間の計算に間違いがないか。	
発付日 <input type="checkbox"/> 誤字等がないか。 (※請求日と異なる(夜間、請求から発付までに午前零時をまたく)場合に注意)	
所属庁 <input type="checkbox"/> 担当裁判官の所属庁の記載があるか。	
裁判官名 <input type="checkbox"/> 誤字等がないか。	

\* R1.8から印不要

## 発付後のチェック事項

裁判官押印	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 裁判官名下の押印があるか。
契印	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 「令状」と「引用した請求書」との間に裁判官の契印があるか。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 「引用した請求書」と「請求書別紙」との間に裁判官又は請求者の契印があるか。
訂正印	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 訂正印があるか。

通常逮捕状の請求に伴う事務において詳細については、備え付にの令状関係事務処理要領(上)7~18ページを参照。

令和 年 月 日	A 担當者印
令和 年 (も・る) 第 号	B

※ [REDACTED] で令状を作成します。

## 緊急逮捕状請求チェック票

逮捕状請求書(乙) 令和〇〇年〇月〇日

土浦簡易裁判所  
裁判官 甲野太郎  
承認印

被疑者 茨城県笠岡市西川次 〔印〕

下記被疑者に對し、覺せい新政策法違反、若疑事件につき、逮捕状の發行を請求する。  
た

1 被疑者  
氏名 甲野太郎  
年齢 昭和〇〇年〇月〇日生(△△歳)  
性別 男  
住所 茨城県笠岡市大手町一丁目36

2 逮捕の年月日時及び場所  
令和〇〇年〇月〇日 午後〇時〇〇分  
茨城県笠岡市三の丸1丁目5番21号 茨城県笠岡警察署

3 引致の年月日時及び場所  
令和〇〇年〇月〇日 午後〇時〇〇分  
茨城県笠岡市三の丸1丁目5番21号 茨城県笠岡警察署

4 逮捕者の官公職名  
茨城県笠岡警察署 司法警備員 逮捕 ○○○○印

5 もうすべき官公署又はその他の場所  
〔印〕

6 被疑者が罪を犯したことに対する充分な自由  
.....

7 を犯すおそれの逮捕れを求めることができないから及び被疑者の逮捕を必要とする事由  
.....

8 被疑者に対し、同一の犯罪事実又は後に接金する他の犯罪事実について、前に逮捕状の請求又はその執行があったときは、そのも及びその犯罪事実並びに同一の犯罪事実につき更に逮捕状を出すべき事由  
〔印〕

9 犯罪事実の要旨  
.....

○○.○.○  
受付印  
検察一科  
検察一課  
請求時刻

チェック欄

請求年月日	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B	<input type="checkbox"/> 正しい日付か。
請求先	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B	(※原則「土浦簡易」、簡裁許令のない裁判官のみ「水戸地方」裁判所「土浦支部」)
請求者	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B	「所属官公署名」「官職」「氏名」「押印」(※印は、なくても可) 別紙との契印があるか。
罪名	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B	長期3年以上の懲役・禁錮にあるか。 被疑事実とのそごや誤記がないか。

※以下、請求者の事項に對応。

1	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B	被疑者の氏名 年齢 職業 住居	<input type="checkbox"/> 【身上報告書等で確認】
2	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B	逮捕の年・月・日・時・場所の記載があるか。	
3	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B	〔引致後…引致の年・月・日・時・場所の記載があるか。〕 〔引致前…斜線抹消・削除印〕があるか。	【2~4まで 緊急逮捕手続書で確認】
4	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B	逮捕者の「所属官公署名」「官職」「氏名」「押印」	
5	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B	〔引致後…斜線抹消・削除印〕があるか。 〔引致前…引致すべき場所の記載があるか。〕	
6	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B	理由の記載又は説明資料の名称の記載があるか(提出の有無も確認)。	
7	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B	記載があるか。	
8	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B	〔斜線抹消・削除印〕があるか。 又は 〔①前に請求等がわかつた旨・②その犯罪事実」、「同一の犯罪事実につき更に 逮捕状を請求する理由」の記載があるか。	
9	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B	一括して誤字等がないか(別紙がある場合、別紙の標題が「被疑事実の要旨」かも確認)。 日時場所、数字、固有名詞に誤記がないか。【説明資料で確認】 (※犯行日が3年以上前の場合は裁判官に注意喚起)	
受付印	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B	正しい日付か。 受理時刻の記載があるか。 事件符号(地裁…む・簡裁…る)・事件番号の記載があるか。 受理者の認印があるか。	

速捕状(緊急逮捕)

被疑者の氏名 甲野太郎

被疑者の年齢  
住所 茨城  
姓 名  
被疑事実の要旨 別紙逮捕状請求のとおり

請求者の官公職名  
逮捕者の官公職名  
逮捕の年月日時及び場所  
引致の年月日時及び場所

上記の被疑事実により、被疑者の逮捕を認める。

令和〇〇年〇月〇日

土浦簡易裁判所  
裁判官 乙山一郎 〔印〕

受取する手紙をした 令和 年 月 日 時 分  
年 月 日 時

送致を受けた年月日時 令和 年 月 日 時 分

記名押印

チェック欄

A	B	
氏名	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B	誤字等がないか。
発付日	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B	誤字等がないか。 (※請求日と異なる(夜間、請求から発付までに午前零時をまたぐ)場合に注意)
所属庁	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B	担当裁判官の所属庁の記載があるか。
裁判官名	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B	誤字等がないか。

※ R1.8から印不要

## 発付後のチェック事項

裁判官押印	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B	裁判官名下の押印があるか。
契印	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B	「令状」と「引用した請求書」との間に裁判官の契印があるか。 「引用した請求書」と「請求書別紙」との間に裁判官又は請求者の契印があるか。
訂正印	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B	訂正印があるか。

緊急逮捕状の請求に伴う事務において詳細については、備え付けの令状関係事件処理要領(上)19~35ページを参照。

令和 年 月 日	担当者印
令和 年(む・る) 第 号	

規則第204条、第205条、第206条  
様式第40号(規則第147条、第148条)  
規則第228

接見禁止請求	
接見禁止請求がある場合は、書きで記載してください	
勾留請求書	
令和〇〇年〇月〇日	
土浦簡易裁判所	裁判官
水戸支那警察署	土浦支部

下記被疑者に対する覺せい刑取扱法違反、被疑事件につき被疑者の勾留を請求する。

なお、被疑者中年齢、職業若しくは住居又は被疑事実の要旨欄のうち空欄は、逮捕状請求書記載のとおりである。

記

1 被疑者  
氏名 甲野太郎  
年齢 昭和〇〇年〇月〇日生(歳)  
職業 無職  
住居 茨城県笠間市大手町1-1-38

2 被疑事実の要旨  
司法警察員事件送致書記載の犯罪事実

3 勾留すべき刑事施設  
茨城県笠間警察署留置施設

4 被疑者に弁護人があるときは、その氏名

5 被疑者が現行犯人として逮捕された者であるときは、罪を犯したことの疑うに足りる相当の理由

刑事訴訟法第60号第1項各号に定める事由  
刑事訴訟法第60号第1項第2, 3号

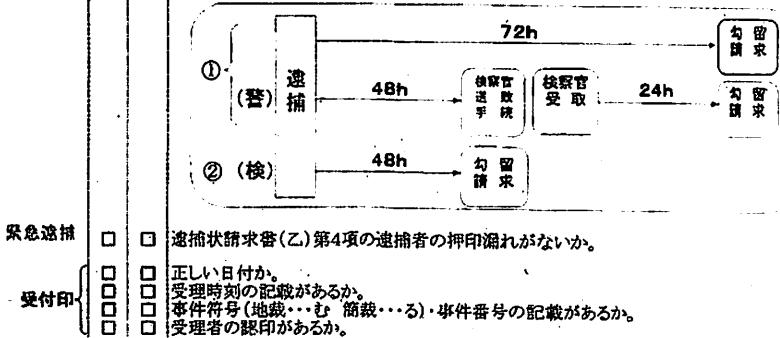
7 接見官又は司法警察員がやむを得ない事情によって刑事訴訟法に定める時間の制限に従うことができなかつたときは、その事由  
別添司法警察員の令和年月日付け報告書記載のとおり。



- チェック欄
- |                            |                            |                                    |
|----------------------------|----------------------------|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> A | <input type="checkbox"/> B | で採番したか。                            |
| <input type="checkbox"/>   | <input type="checkbox"/>   | 正しい日付か。                            |
| <input type="checkbox"/>   | <input type="checkbox"/>   | (※原則)土浦簡易裁判所のない裁判官のみ「水戸地方裁判所」土浦支部) |
| <input type="checkbox"/>   | <input type="checkbox"/>   | 「所属官公署名」「官職(接見官のみ)」「氏名」「押印」*印印は廃止  |
| <input type="checkbox"/>   | <input type="checkbox"/>   | 被疑事実とのそごや誤記がないか。                   |

②以下、請求書の項目に対応。

- 1   被疑者の氏名  
年齢  
職業  
住居  
【身上報告書等で確認】
- 2   一読して誤字等がないか。  
日時場所、数字、固有名詞に誤記がないか。【疎明資料で確認】  
(※犯行日が3年以上前の場合は裁判官に注意喚起)
- 3   誤字等がないか。
- 4   「空欄」か。又は「記載があり、『弁護人選任届』がある」か。
- 5   現行犯逮捕の場合 …: 記載があるか。  
上記以外の場合 …: 空欄か。
- 6   刑訴法60条1項各号に定める事由の記載があるか。
- 7   下図①又は②の制限時間内の請求か。  
(制限時間内の場合、日付は空欄で可)



緊急逮捕

受付印

- ①  逮捕 48h → 接見官受取 24h → 勾留請求
- ②  (検) 48h → 勾留請求
- 緊急逮捕  遠捕状請求書(乙)第4項の遠捕者の押印漏れがないか。
- 受付印  正しい日付か。  
受理時刻の記載があるか。  
事件符号(地裁…む、簡裁…る)・事件番号の記載があるか。  
受理者の認印があるか。

勾 留 状		指認印
被疑者	氏名 甲野太郎 年齢 昭和〇〇年〇〇月〇〇日生 住居 茨城県笠間市大手町1-1-38 職業 無職	延長
被疑者に対する覺せい刑取扱法違反		被疑事件延長
について、同人を 茨城県笠間警察署留置施設 に勾留する。		
被疑事実の要旨 別添のとおり		
刑事訴訟法60条1項各号に定める事由 大量のとおり		
有効期間 令和〇〇年〇月〇日まで		
この令状は、有効期間経過後は、その執行に着手することができない。この場合には、これを当裁判所に送還しなければならない。		
令和〇〇年〇月〇日		
土浦簡易裁判所		
裁判官 乙山一		
勾留請求の年月日	令和〇〇年〇月〇日	
執行した年月日時及び場所	令和年月日午時 分	
勾留した年月日時及び取扱名	令和年月日午時 分	

- [1ページ目]
- |                            |                            |                                      |
|----------------------------|----------------------------|--------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> A | <input type="checkbox"/> B | で帳票を作成したか。                           |
| <input type="checkbox"/>   | <input type="checkbox"/>   | 誤字等がないか(水戸市以外は、茨城県から記載)。             |
| <input type="checkbox"/>   | <input type="checkbox"/>   | 誤字等がないか。                             |
| <input type="checkbox"/>   | <input type="checkbox"/>   | 誤字等がないか。                             |
| <input type="checkbox"/>   | <input type="checkbox"/>   | 別紙があるか(別紙がある場合、別紙の標題が「被疑事実の要旨」かも確認)。 |
| <input type="checkbox"/>   | <input type="checkbox"/>   | 有効期間 初日不算入の7日間か。                     |
| <input type="checkbox"/>   | <input type="checkbox"/>   | 誤字等がないか。                             |
| <input type="checkbox"/>   | <input type="checkbox"/>   | 相当裁判官の所属庁の記載があるか。                    |
| <input type="checkbox"/>   | <input type="checkbox"/>   | 誤字等がないか。                             |
| <input type="checkbox"/>   | <input type="checkbox"/>   | 勾留請求の年月日の記載があるか。                     |
- [2ページ目]
- |                          |                          |   |
|--------------------------|--------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 刑訴法60条1項各号に定める事由の記載があるか。<br>特に、住居不定の場合に「1号」の記載があるか。 |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 勾留質問調査<br>被疑者国選事件<br>" 事件(外国人) } の書式に注目             |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | その他(外国人被疑者の場合)<br>「通訳人尋問調査」「宣誓書」「通訳人出頭カード」「通訳料請求書」  |

※「一件記録」「勾留状」「勾留質問調査」を裁判官に提出する。

発付後のチェック事項

- |                      |                          |                   |  |
|----------------------|--------------------------|-------------------|--|
| 裁判官押印                | <input type="checkbox"/> | 裁判官名下の押印があるか。     | <input type="checkbox"/> 被疑者国選請求あり → 勾留状なしを作成したか<br>私選(当番)出され<br>私選弁護人選任申出通知書(弁護士会宛) |
| 契印                   | <input type="checkbox"/> | 各葉に契印があるか。        | <input type="checkbox"/> 同遙弁護人選任申出通知書(押送機関交付用)                                       |
| 訂正印                  | <input type="checkbox"/> | 訂正印があるか。          | <input type="checkbox"/> いずれもなし  |
| 被疑者国選・当番申出<br>その他の書類 | <input type="checkbox"/> | 勾留質問調査等の印漏れ等がないか。 | <input type="checkbox"/> を作成したか  |

勾留請求に伴う事務において詳細については、添付付の令状開示件件  
処理要領(下)1~118ページを参照。

に終局情報を登録したか。

令和 年 月 日	令和 年 月 日
令和 年 (月・日) 月	令和 年 (月・日) 月

(被疑者用)

刑訴法60条1項各号に定める事由	
次の 2, 3に当たる。	
1 被疑者が定めた住居を有しない。	
2 被疑者が罪証を隠滅すると疑うに足りる相当な理由がある。	
3 被疑者が逃亡し又は逃亡すると疑うに足りる相当な理由がある。	
勾留期間の延長	

※ [ ] で採用・決定書等を作成します。

様式第40号(別紙第81号  
規程第27条、第91条)

### 接見禁止等請求書

令和〇〇年〇月〇日

土浦簡易裁判所 ←  
裁判官殿  
水戸地方検察庁  
検察官 水戸〇〇〇印

被疑者 甲野太郎 (茨城県笠間警察署留置施設收容中) に対する 覚せい剤取締法違反 被疑事件につき罪証を認めるに足りる相当な理由があるから、被疑者と刑事訴訟法第39条第1項に規定する者以外の者(ただし、被疑者の勾留されている刑事施設に置かれた少年鑑別所に置かれた少年鑑別所視察委員会及び同会委員並びに被疑者の勾留されている少年鑑別所視察委員会及び同会委員を除く。)との交通につき、下記事項に関する裁決をされたい。

記

1 接見の禁止  
2 善類又は物(精食、寝具及び衣類を除く。)の授受の禁止

(注意) 1 事例に応じ、不要の文字を削ること。  
2 第1回公判期日後の請求については、「裁判官」の3字を削ること。

### 接見禁止等請求チェック票

チェック欄	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B	[ ] で採用したか。
請求年月日	<input type="checkbox"/>	正しい日付か。
請求先	<input type="checkbox"/>	(※原則「土浦簡易」、簡裁辞令のない裁判官のみ「水戸地方裁判所土浦支部」)
請求者	<input type="checkbox"/>	「所属官公署名」「官職(検察官のみ)」「氏名」「押印」*印は廃止
被疑者	<input type="checkbox"/>	「氏名」「括弧書きで收容場所(この記載はなくても可)」
罪名	<input type="checkbox"/>	勾留した(又は、現在勾留している)罪名と同じか。
禁止事項	<input type="checkbox"/>	禁止事項の記載があるか。 (請求理由等が記載された別紙が添付されているか。)
受付印	<input type="checkbox"/>	正しい日付か。 事件符号(地裁…む・簡裁…る)・事件番号の記載があるか。 受理者の認印があるか。

令和元年(春)第20001号

### 接見等・禁止決定

茨城県笠間警察署留置施設 収容中  
被疑者 甲野太郎  
被疑事件 覚せい剤取締法違反

上記被疑事件について、被疑者が罪証を認めるに足りる相当な理由があると認められるので、検察官の請求により、公訴の提起に至るまでの間、被疑者と<sup>①</sup>被疑法39条第1項に規定する者以外の者(ただし、被疑者の勾留されている<sup>②</sup>施設に置かれた刑事施設視察委員会及びその委員並びに<sup>③</sup>被疑者の勾留されている<sup>④</sup>留置施設に係る留置施設視察委員会及びその委員を除く<sup>⑤</sup>)との間で、接見すること及び文書(市販の書類、雑誌及び新聞を除く。)を授受することをいずれも禁止す。

令和元年5月1日

士浦簡易裁判所

裁判官 乙山一郎

毎日検察官に控訴送付書 検察官書記官

チェック欄	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B	[ ] で帳票を作成したか。
審式	<input type="checkbox"/>	誤りがないか。 「少年」、「外国人」等の別に注意。 なお、「物の授受」は、請求の有無にかかわらず、原則として制限しない。 また、成人の場合、請求書の記載にかかわらず、「少年鑑別所視察委員会及びその委員」を接見等禁止の対象から除外しない。 (※令和元年12月9日から要医療の文言は不要(要医療の請求があつても不要))
収容場所 被疑者名 被疑事件名	<input type="checkbox"/>	誤字等がないか。
発付日 所屬庁 裁判官名	<input type="checkbox"/>	誤字等がないか。 担当裁判官の所屬庁の記載があるか。
その他の書類	<input type="checkbox"/>	誤字等がないか。 「決定原本3通」「被疑者に対する謄本の送達報告書」を作成する。

決定後のチェック事項

裁判官押印	<input type="checkbox"/>	裁判官名下の押印があるか。
訂正印	<input type="checkbox"/>	訂正印があるか。
付記	<input type="checkbox"/>	検察官への謄本送付の付記、書記官の認印があるか。
その他	<input type="checkbox"/>	「請求書」「決定原本」「被疑者に対する謄本の送達報告書」は裁判所で保管

#### ④却下の場合

- 請求書余白に「本件請求を却下する。」「理由」「年月日」「裁判所名」のゴム印を押す。
- 裁判官の「記名」があるか。
- 裁判官の「押印」があるか。
- 請求書の写しを作成し、原本は検察官に返還する。(写しは裁判所で保管)

接見等禁止請求に伴う事務において詳細については、備え付けの令状関係事件処理要領(下)53~119ページを参照。

[ ] に終局情報を登録したか。

令和 年 月 日	相 手
令和 年 (む・る) 月 日	A B
基本事件(基となる原事件)番号 令和 年 (む・る) 月 日	